

# 令和元年第16回定例公安委員会会議録

開催日時 令和元年6月13日(木) 午前11時10分～午後2時50分

開催場所 警察本部

## 第1 定例会議

1 開催時間 午後1時30分～午後2時25分

2 出席者

公安委員会 増谷委員長 小谷委員 衣笠委員

警察本部 伊貝警務部長 谷村首席監察官 長谷高生活安全部長  
松岡刑事部長 柳清交通部長 牧田警備部長  
竹森警察学校長 永井通信庶務課長 山本智頭警察署長

(事務局等～中嶋公安委員会補佐室長、畔田広報官)

3 議題事項

- 留置施設視察委員会委員の任命(令和元年度)(警務部)
- 警察職員等の援助要求(G20大阪サミット関係)(警備部)

(1) 留置施設視察委員会委員の任命(令和元年度)(警務部)

### 警察本部

本年度の留置施設視察委員会委員の任命について、本年5月23日に審議を行ったが、その後、1人の委員より体調不良のため辞任の申し出があったことから、新たな委員の任命をお願いします。

通常、委員の任期は1年であるが、新たな委員の任期については、前任の残任期間となる旨が定められていることから、委嘱日から令和2年5月31日までとなる。

### 委員

すでに任命している委員の方も含め、委員の方には、留置施設の運営について

理解をしていただいた上で意見をいただくことが大切である。

#### 警察本部

来月には会議を予定しており、その際には丁寧な説明を行いたい。

#### 委員

委員については、この方を任命する。

### (2) 警察職員等の援助要求（G20大阪サミット関係）（警備部）

#### 警察本部

京都府公安委員会から、「G20大阪サミット」開催に伴う警備の万全を期すため、警察職員等の援助要求があった。

#### 委員

いよいよ首脳会合の開催が迫ってきた。派遣される職員が、万全の体制で派遣先での勤務に臨むことができるよう、しっかりとバックアップをしていただきたい。

## 4 報告事項

- 大学生ボランティア委嘱式・研修会の開催（生活安全部）
- 令和元年夏の交通安全県民運動の実施（交通部）
- 令和元年度安全運転管理者等講習会の開催（交通部）
- 智頭警察署の取組（活動）状況（智頭警察署）

### (1) 大学生ボランティア委嘱式・研修会の開催（生活安全部）

#### 警察本部

本年6月8日、警察本部において大学生ボランティアの委嘱式及び研修会を開催した。

大学生ボランティアとは、少年の兄、姉世代の視点から少年の心理特性を理解し、助言・指導等する大学生を、少年警察ボランティアとして委嘱し、地域における少年健全育成活動を促進するものである。ボランティアの愛称である「Compass（コンパス）」は、「子どもたちを良い未来へ導いていく羅針盤となる存在」という意味を込めて、平成23年に大学生自らが考え出した愛称である。

今回委嘱したのは、鳥取大学と鳥取環境大学の学生、計87人であり、このうち新規委嘱は29人である。

研修会では、少年非行情勢及び大学生ボランティアとしての活動要領の説明等を行った。大学生ボランティア自身の自己紹介の際には、「自分たちの持っている力を生かして頑張りたい。」「少年と年代が近いので、できることをしっかりとやっていきたい。」などの決意表明があった。

去年は、児童養護施設等における入所児童とのふれあい活動や、公民館等においてインターネットに係る非行及び犯罪被害防止教室に協力していただいた。

今年も、各種立ち直り支援活動や非行防止等に関する各種広報活動等を予定していることから、あらゆる機会を通じて声を掛け、一緒に活動を行いたい。

#### 委員

警察と大学生が一緒に行う活動は、警察を身近に感じる。また、大学生が社会との接点を持つなど、大学生のキャリア形成において良い経験になると思う。

#### 委員

大学生は、子どもたちと近い立場であり見本となる存在でもある。ボランティアとして少年健全育成活動に協力をいただき、有り難いと感じる。引き続き、警察と大学生が協力し、効果的な活動となれば良い。

### (2) 令和元年夏の交通安全県民運動の実施（交通部）

#### 警察本部

本年7月11日から同月20日までの間、令和元年夏の交通安全県民運動を実施する。この運動は、鳥取県交通対策協議会が、「2019年度安心とっとり交通安全県民運動実施要綱」に基づき行っており、警察も関係機関として取り組む。

運動重点は、「高齢者、子ども及び障がい者の交通事故防止」、「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」、「自転車の安全利用の推進」及び「飲酒運転の根絶」である。

また、7月16日は、交通安全日として、「交通安全にみんなで参加する日」及び「交通マナーアップ強化」としている。最近では、川崎市で小学生等が被害に遭われた刺傷事件や、大津市で園児が亡くなられた交通死亡事故等も発生していることから、街頭監視を行いつつ、地域安全の観点からも見守り活動を行っていく。

期間中は、各警察署において、交通安全パレードや関係機関との広報など、管内の交通情勢を踏まえつつ、各自治体等と連携し、取組を実施する。併せて、高齢者訪問活動、飲酒運転根絶等の広報活動を行う。

#### 委員

各警察署は、それぞれ特色を出した広報等を予定されている。効果的な広報活動を行い、交通安全を呼び掛けていただきたい。

### (3) 令和元年度安全運転管理者等講習会の開催（交通部）

#### 警察本部

本年6月25日から9月11日までの間、県下9地区9会場において、計15回の安全運転管理者等講習会を開催する。

この講習会は、公安委員会が安全運転管理者等に対し、自動車の安全な運転、運転者の交通安全教育、安全運転管理に必要な知識及び技能等について行う法定講習であり、鳥取県安全運転運行管理者協議会連合会に委託し、実施している。

受講対象者数は、安全運転管理者等約2,900人である。

講習会では、保健師、自賠責損害調査センター調査役、警察本部交通企画課員等を講師とし、交通事故防止に関する内容のほか、車の運転と健康管理等に関する講習も行う。

#### 委員

法定講習であり、しっかりと行っていただきたい。

#### 警察本部

全員に受講してもらうよう、漏れのないようにしたい。

#### 委員

交通安全のためには、安全運転管理者の方の意識等は重要である。その認識を持ち、実施していただきたい。

### (4) 智頭警察署の取組（活動）状況（智頭警察署）

#### 智頭警察署

当署における各部門の取組状況を報告する。

交通事故防止対策については、移動販売事業者を「移動販売高齢者安全安心アドバイザー」に委嘱し、連携して交通安全広報を実施している。また、生活道路での事故防止対策のため、智頭小学校エリアにおけるゾーン30の新設に向けて作業を進めている。

防犯対策について、昨年は管内において特殊詐欺被害の認知はないものの、県内では発生していることから、特殊詐欺の手口を具体的に紹介した特殊詐欺防止通信を作成し、管内全戸へ配布するとともに、防災無線等を活用したタイムリーな広報を行っている。そのほか、智頭警察署管内防犯協議会と連携し、管内の全小学校の新入生に対する防犯指導及び防犯グッズを配布するなどしている。今後は、管内の学校等において、生徒と保護者を対象としたSNSの適正な利用に関する講習を予定している。

なお、当署は県境を有していることから、広域犯罪等へ対処するため、隣接する美作警察署等と会議を行い、事案発生時における連携体制の確立に努めている。

自然災害への対処については、管内では雪害や豪雨による災害が発生しており、自然災害時に孤立する可能性の高い集落の住民に対する安否確認のための連絡体制を確立したほか、平成30年7月豪雨災害の教訓を踏まえ、自治体へのリエゾン派遣や情報収集体制の構築を図っている。また、住民からは、避難勧告時等におけるパトカーによる注意喚起・広報が効果的であった旨の意見が寄せられたため、状況に応じて実施していきたい。

国際テロ対策については、東京オリンピック・パラリンピック等が控えていることから、管内の智頭急行とテロへの危機意識を共有し、合同テロ対処訓練等を行っている。

そのほか、ワークライフバランス等の推進の一環として、年次休暇取得の促進や、働き方改革等の推進に資するため、各階級毎の意見交換会、女性の会等を行うなどしている。

引き続き署員一丸となり、管内の治安維持のため、まい進していく。

#### 委員

女性の会は何人いるか。

#### 智頭警察署

4人であるが、女性の会に駐在所夫人にも参加していただき、意見交換をすることもある。

#### 委員

女性だけの意見交換もメリットはあるが、男女で意見を共有した方がいい場合もあると思う。

#### 智頭警察署

各階級での会は男女合同で開催している。それぞれの会の利点を生かし、出された意見を踏まえ、業務改善等につなげていきたい。

#### 委員

あらゆる部門において、多岐にわたる取組を行っていると思う。報告にもあったが、智頭警察署は県境を有しているので、有事の際には対応出来るよう、日頃から連携を図っていただきたい。

## 5 その他

○第10回指定自動車教習所学科教習競技大会の開催（交通部）

○交通死亡事故の発生（交通部）

（１）第１０回指定自動車教習所学科教習競技大会の開催（交通部）

**警察本部**

６月１４日、運転免許試験場において、指定自動車教習所学科教習競技大会が開催される。この大会は、指定自動車教習所における学科教習の充実及び教習指導員の教習能力の向上及び教習要領等の研鑽を図ることを目的としている。今回は、指定自動車教習所９校のうち７校が出場する。

大会では、指定自動車教習所の代表者１人が１５分間で学科教習を行い、優勝者、準優勝者は、広島市内で開催される「中国５県指定自動車教習所学科教習競技大会」に出場する。また、中国大会の優勝者、準優勝者は、東京都内で開催される「全国指定自動車教習所学科教習競技大会」に出場する。

**委員**

大会を通して、教習指導員の全体的なレベルアップにつながれば良いと思う。

（２）交通死亡事故の発生（交通部）

**警察本部**

６月７日午後０時５３分頃、米子市富益町地内のＪＲ境線踏切において、車両と列車の交通事故が発生し、車両の運転手の方が亡くなられた。また、６月８日午後２時１０分頃、倉吉市関金町地内において、車両がトンネル出入口のコンクリート壁に衝突し炎上する単独の交通事故が発生し、運転手の方が亡くなられた。

２日連続で重大な交通事故が発生したことを受け、６月１１日から同月１４日までの間、短期・集中的交通死亡事故抑止対策を実施する。

**委員**

日頃から、各警察署において様々な注意喚起を実施されていると思うが、交通死亡事故を抑止すべく、更なる対策を行っていただきたい。

第２ その他の公安委員会活動

１ 意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取３件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

## 2 聴聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞1件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

## 3 事前説明

- ・留置施設視察委員会委員の任命（令和元年度）
- ・大学生ボランティア委嘱式・研修会の開催

## 4 報告事項

- ・鳥取駅周辺のにぎわい創出関係
- ・指定自動車教習所に関する報告

## 5 決裁

- ・留置施設視察委員会委員の任命（令和元年度）
- ・警察職員等の援助要求（G20大阪サミット関係）

## 6 公安委員会委員間の事前検討・協議等

## 7 公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。